

MUJI × UR 団地リノベーションプロジェクト

Plan+S シリーズの新プランが九州、中部にも登場

独立行政法人都市再生機構（UR都市機構）と無印良品の住空間事業部門を担う株式会社 MUJI HOUSE は、平成24年度より、関西において「MUJI × UR 団地リノベーションプロジェクト」（※）を開始、平成27年度には首都圏から九州まで全国展開しました。

令和4年1月に関東エリアで発表した、団地の特徴である押入や長押を活かし、住宅の基本性能である収納（Storage）を充実させた新シリーズ「MUJI × UR Plan+S」の新プランが九州、中部エリアに登場します。九州エリアでは到津南（いとうづみなみ）団地にて1プラン、中部エリアではアーバンフォレスト金山（桜田）にて1プラン、高蔵寺ニュータウン中央台団地にて1プランを開発し、令和4年9月中旬から順次入居者募集を開始します。また、募集開始にあたり、各エリアにて内覧会を開催いたします。詳細は次ページ以降をご覧ください。

（※）「MUJI × UR 団地リノベーションプロジェクト」については、別添をご覧ください。

【モデルルーム 記者内覧のご案内】

「MUJI × UR」の新プラン住戸のご取材をご希望される場合は、随時受け付けておりますのでUR都市機構までお問い合わせください。

ご多忙の折とは存じますが、何卒ご取材賜りますようお願い申し上げます。



（福岡県北九州市 到津南団地 Plan+S）

【本件に関するお問い合わせ先】

●UR都市機構

広報室 広報課 担当 奥水・大西

（電話）045-650-0887

住宅経営部 営業推進課 担当 阿部・村田

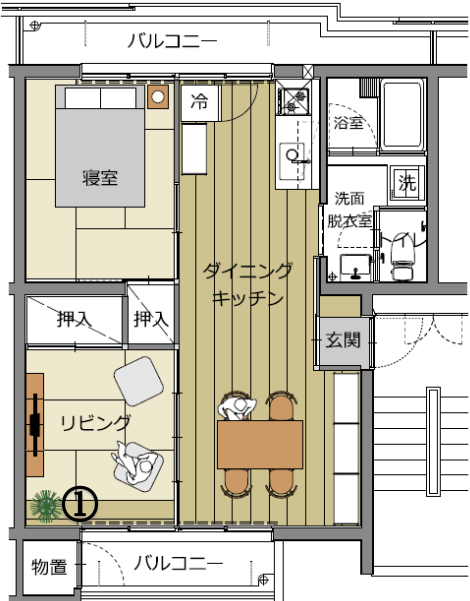
（電話）045-650-0731

●株式会社MUJI HOUSE

広報担当 担当 松枝・小林

（電話）03-3989-7731

1 今回新規募集する団地・プラン（3団地3プラン）

	団地	所在地	プラン	床面積 戸数	特徴
中部	アーバンフォレスト金山（桜田）	（愛知県名古屋市中区桜田町15番ほか）	2DK Re+S <新規>	47.01m ² 2戸	<p>キッチン是从来からのたくさんの収納を生かしつつ、おしゃれにリノベーションしました。住まい方に応じて、襖を取り外すことにより、間取りを自分好みにアレンジできます。</p> 
	高蔵寺ニュータウン中央台団地	（愛知県春日井市中央台3丁目1番地2ほか）	2LDK Re+S <新規>	47.97m ² 2戸	<p>両側バルコニーから差し込む光を生かし、白を基調とした内装で明るい部屋にしました。また、リビングとダイニングの間の襖を取り外すことで、開放感のある暮らしもできます。取り外した襖はリビングに収納できるようにし、置き場所にも困りません。</p> 
					 <p>※キッチンの写真はイメージです。</p>  <p>※ふすま収納の写真はイメージです。</p>

	団地	所在地	プラン	床面積 戸数	特徴
九州	到津南団地	福岡県北九州市小倉北区泉台三丁目3番ほか	3DK Re+S <新規>	59.36㎡ 4戸	壁面に長押を追加し、自由にアレンジできる壁面になっています。
					
					<p>キッチンには共同開発パーツの持ち出しキッチンを採用。吊戸棚を設置することで収納も確保しています。</p> 



募集住戸には、調度品等家具小物は含まれません。

2 住戸募集スケジュール

	団地名 (所在)	住戸募集期間 抽選日	募集予定 戸数	型式
中部	アーバンフォレスト金山 (桜田) (愛知県名古屋市)	内覧(専用ページからの事前予約) 10月7日(金)~10月30日(日) (10:00~16:00/水曜定休) 申込受付締切日 11月1日(火) 必着 抽選日 11月4日(金) 13時	2戸	2DK
	団地名 (所在)	住戸募集期間 抽選日	募集予定 戸数	型式
	高蔵寺ニュータウン中央 台団地 (愛知県春日井市)	内覧(専用ページからの事前予約) 10月21日(金)~11月13日(日) (10:00~16:00/水曜定休) 申込受付締切日 11月15日(火) 必着 抽選日 11月17日(木) 13時	2戸	2LDK
	団地名 (所在)	住戸募集期間 抽選日	募集予定 戸数	型式
九州	到津南団地	内覧(専用ページからの事前予約) 9月24日(土)~9月25日(日) (24日10時~17時、25日10時~16時) 9月24日(土) 抽選申込受付開始 抽選日 9月25日(日) 16時	4戸	3DK

- ・受付方法等の詳細は、UR都市機構「MUJI×UR団地リノベーションプロジェクト」
サイト (<https://www.ur-net.go.jp/chintai/muji/>) をご覧ください。

「MUJI × UR 団地リノベーションプロジェクト」について

1 プロジェクトのご紹介

日本の暮らしのスタンダードを追求してきたUR都市機構と、無印良品事業を行っている株式会社良品計画の住空間事業を担い、愛着を持って長く使える「暮らしの器」としての家を提供する株式会社MUJI HOUSEが連携し、現代の多様化した日本の暮らしに新たな賃貸リノベーションのスタンダードを発信すべく、平成24年6月に「MUJI × UR 団地リノベーションプロジェクト」を立ち上げました。

このプロジェクトは、WEB上で展開するコラムなどを通じたお客様とのコミュニケーションを踏まえ、団地の持つよき歴史を生かしつつ、これからも多くの方に長く心地よく住みつないでいただけるよう、「こわしすぎず、つくりすぎない」というコンセプトで、リノベーションに取り組むプロジェクトです。

◆「MUJI × UR 団地リノベーションプロジェクト」サイト

UR都市機構 <https://www.ur-net.go.jp/chintai/muji/>

無印良品の家 <https://www.muji.net/ie/mujiur/>

2 プロジェクト対象団地

平成24年度に関西の3団地で募集を開始したMUJI × UR 団地リノベーションプロジェクトは、令和4年9月時点、3団地（3プラン）で実施し、累計で56団地の展開となりました。対象団地については、「MUJI × UR 団地リノベーションプロジェクト」サイトをご覧ください。

3 シリーズ展開

MUJI × URでは2つのシリーズを用意しています。

<MUJI × UR Plan>

工夫をこらして住む、自由度の高い住まい。

2つのポイント

Point_1・・・広い一室空間の間取り

Point_2・・・自由にアレンジできる余白を残す



ふすまや不要な壁を撤去し、広い一室空間とすることで、住みながら間取りを自由に編集できるような新たな住まいとしました。既存の間取りに自分のライフスタイルを当てはめるのではなく、自分のライフスタイルに合わせて間取りを編集できる暮らしが出来ます。

<MUJI×UR Plan+S>

住まいの基本となる収納(Storage)が充実した住まい。

2つのポイント

Point_1・・・充実した押入収納

Point_2・・・長押を使って自由にアレンジできる壁面



MUJI×UR団地リノベーションプロジェクトでは、「作りこみすぎず、壊しすぎない」ことを大切に、良いものは大切に受け継ぎ、工夫をこらして住む人の自由度の高い住まいを考えてきました。その大切な考え方は踏襲しつつ、新たに住まいの基本となる収納(Storage)を充実させた「MUJI×UR Plan+S」が令和3年度に誕生しました。

団地の間取りをあらためて見直してみると、各部屋に押入が充実していることがわかります。押入は布団が入ることはもちろん、その奥行きを生かして上手に収納することでキャンプ用品など趣味のモノを収納したり、中棚を利用してテレワークのワークデスクにするなど、自分なりの暮らしに編集することができます。

そんな現代の暮らしに合った押入をそのまま残しています。

また、木製の長押をリビングや玄関の壁面に加えました。

長押を上手に利用することで、自分なりに壁を収納にしたり飾ったりすることができます。

収納を充実させることで、余計なものを出さないスッキリした暮らしができそうです。

4 MUJI×UR 共同開発パーツについて

このプロジェクトでは、UR都市機構と無印良品が共同で開発したパーツを、自分の暮らしを自分らしく編集するアイテムとして、リノベーション住戸に使用しています。これらの共同開発パーツのうち、麻畳は一部の無印良品店舗にて購入が可能なので、自宅のリノベーションやDIYなどに活用することができます。

パーツ例	特長	
持出しキッチン		<p>壁付け専用のカウンターキッチン。 脚がないので、キッチン下が自由に使えます。</p>
半透明ふすま		<p>圧迫感のない半透明のふすま。 空間は仕切り、光はやわらかく通します。</p>
洗面化粧台		<p>シンプルな洗面化粧台は、どんな空間にも合い、下のスペースを活用することで自由に収納を工夫できます。</p>
<p>麻畳 (無印良品店舗販売 (一部))</p>		<p>家具を置いて洋室のように使うこともできる麻を使った畳。柔らかな触れ心地と丈夫さを兼ね備えています。</p>
組合せキッチン		<p>キッチンとテーブルが同じ高さで組合せが自由なキッチン。</p>
ラワン合板フローリング		<p>ラワン合板をそのままフローリングに。30×180 cmの大判サイズで、UV塗装で仕上げました。</p>
白樺合板フローリング		<p>白樺と杉を使用したハイブリッド合板フローリングです。表面を白樺とし、合板基材を杉材とすることで、無垢材にみられる反りを少なくしました。</p>

以 上